

主な内容

ページ

「鳴門の第九」というブランド	1~7
地デジの準備はお済みですか	8
市からのお知らせ 津波避難施設の募集、下水道の助成金の対象者拡大 など	9~13
情報ガイド 納涼花火大会・阿波おどり など	14~18
私たちの人権問題 ~インターネットと人権~	19
まちの出来事 鳴門西小「人権の花」植え など	20
みんなで知ろう!「鳴門市自治基本条例」	21
すこやかライフ 予防接種のお知らせ など	22~23
大道銀天街納涼市 など	24

7

No. 723

2011
(平成23年)



鳴門携帯NAVI
QRコード：災害情報や
休日当番医などの情報
を掲載しています。

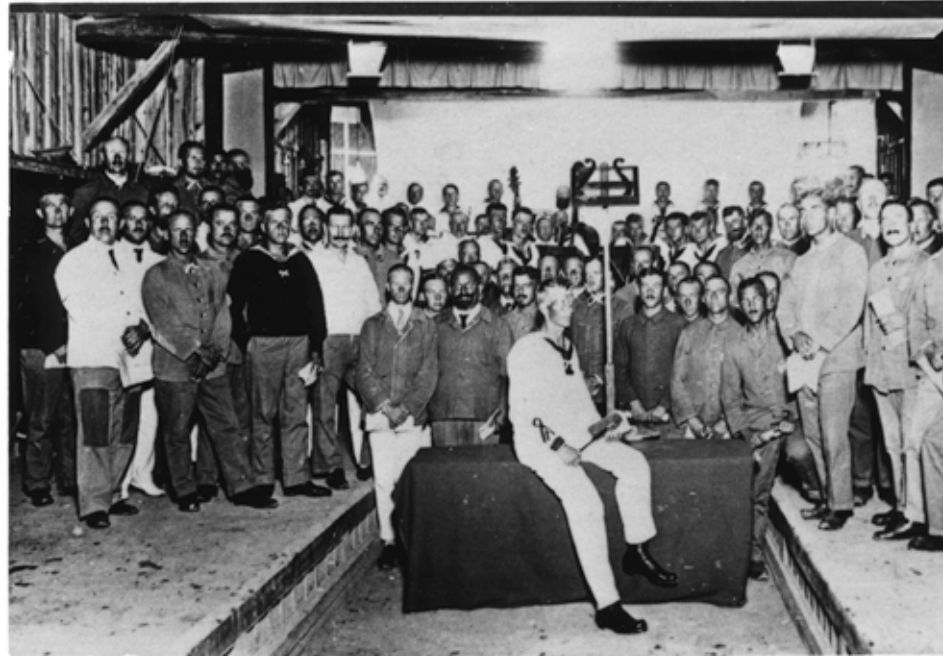
『鳴門の第九』 というブランド

第30回ベートーヴェン「第九」交響曲演奏会の翌日6月6日、同演奏会の30回を記念し特別公演が大塚国際美術館シスターナ・ホールで開かれました。

毎年、鳴門で開催される「第九」演奏会には全国各地から多数の合唱団や聴衆が集まり、音楽を通じた交流が行われています。この全国各地から注目されている「鳴門の第九」の歴史は90年以上も前にさかのぼり、日本における「第九交響曲」初演の地としての記録が残っています。次ページから、これまでの「鳴門の第九」の歩みを紹介します。

第一次世界大戦中 俘虜収容所のドイツ兵により 日本で初めて「第九」を全曲演奏

1918年(大正7年)6月1日、板野郡板東町(現在の大森町)にあった板東俘虜収容所で、ドイツ兵捕虜たちによって、日本で初めてベートーヴェン「交響曲第九番」が第四楽章まで全曲演奏されました。この板東俘虜収容所は、第一次世界大戦時に中国の青島で捕虜となったドイツ兵953人を収容した所で(1917年4月6日入所開始)、松江豊寿所長をはじめとした人道的な管理体制の下で、スポーツ、文化、経済活動や地元の人々とのさまざまな交流



▲オーケストラの団員たち

が生まれ、世界でも類を見ない収容所として現在も注目されています。捕虜生活の心の平安は一に信仰、二に友情、三に音楽から得られたといわれています。ドイツ人の音楽好きには特筆すべきものがあり、音楽活動に最も大きな情熱を注ぎました。板東俘虜収容所にはオーケストラが2つに吹奏楽団、合唱団もあり、解放されるまでの2年10カ月の間に90回以上の音楽会が開かれ、地元の人々に対して公演を行ったこともありました。



▲日本初の「第九」演奏会プログラム

■ドイツ館で発見されたプログラムには、ソロ歌手の名や合唱の歌詞も添えられており、女性歌手こそいませんでしたが、記録上、日本における「第九交響曲」の初演を裏付けるものです。

■収容所とそれにまつわるさまざまな交流は、管理責任者の松江所長を抜きに語ることはできません。当時としては珍しく時代感覚と国際感覚に富んだ人物で、日本側の関係者や地元民が温かく接し迎え入れていった背景には、「信念を曲げない義と、勇と愛の人」松江所長の思い切った英断がありました。今の「鳴門の第九」は人を思いやる心から始まり、世界へ誇れる平和と友情の象徴となっています。



▲板東俘虜収容所 松江豊寿所長

Interview



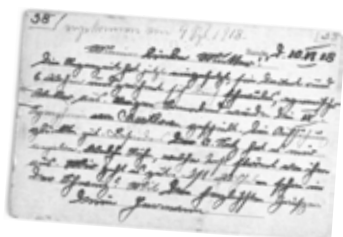
鳴門「第九」を歌う会事務局 事務局長 浅野司郎さん

今も地球のどこかで起っている戦争。第一次世界大戦中の収容所で、「第九」が演奏されたという大変まれな出来事は、鳴門の誇りです。全国からの参加者に良かったと思われる演奏会にし、ここから平和・友愛を発信していきたいと思ひます。

鳴門の魅力は当然「第九」だけではありません。この全国から多くの人が集まる「鳴門の第九」を一つの機会にし、鳴門のPRにつながれば良いと思ひます。皆さんには、地元を愛すように「第九」を愛し見守り、ときには参加してほしいと思ひます。



写真右：ディ・バラック
写真左：ドイツ兵の手紙
写真上：音楽堂で地元の子どもたちとドイツ兵



収容所新聞 デイ・バラック

「第九」が演奏された板東俘虜収容所を知るうえで欠かせない史料に、所内新聞デイ・バラック(Di Barack)があります。その中で、「第九」に対するの批評に熱意を込めて掲載している記事もあります。

新聞編集にたずさわったことのある5人のスタッフを中心に経験豊かな捕虜が、それぞれの技術を生かしてデイ・バラックを、自分たち手作りの印刷機で印刷・発行していました。その印刷技術や製本技術は今日でも評価が高く、日本初演の「第九」演奏会開催時のポスターやプログラムなども印刷されました。

ドイツ兵の手紙

当時、二つのオーケストラがあり、その団員の一人が母へ宛てた手紙をドイツのかたがドイツ館へ寄贈してくれました。その中で日本初演の「第九」演奏会の事に触れています。

■ヘルマン・ハーケ「母への手紙」■

1918年4月10日消印
私の誕生日の手紙はうまく間に合って到着したと思います。先週クライストの『これれ甕』が上演されました。音楽では大きな行事が行われます。我々のオーケストラが24日にベートーヴェンの第五交響曲を、もう一つの第九を演奏します。

私は元気です。郵便物はうまく入ってきます。みなさんに心からの挨拶を、あなたの忠実な息子

ヘルマン ハーケ



▶ 地元のかたより寄贈されたヴァイオリン

■ 収容所の閉鎖時かその頃の即売会で入手したものと思われる、ドイツ兵ゆかりのヴァイオリン。捕虜たちが使っていた、家具類などとともにドイツ館で展示しています。

■ 捕虜という悲しい運命のもと、一人の人間として暮らした収容所での日々をスケッチに描きとめたものです。



▲ 板東俘虜収容所詩画集


当時の捕虜たちの心の動きが90年余りの歳月を経た今日でも、昨日のように読み取れるものばかりです。その中で「第九」演奏会の様子も描かれ、音楽が捕虜たちの心の安ぎだったことがうかがえます。



板東俘虜収容所全景

Interview

特別合唱指導者 頃安利秀さん (鳴門教育大学芸術・健康系教育部教授)



いろいろな音楽がありますが、特に「第九」が意味するものと人間が生きていく姿とは合致するのではないかと思います。1989年の東西ドイツの融和を祝う際に、「Freude」(歓喜)を「Freiheit」(自由)に置き換えて歌ったことが大きな話題になるなど、平和を願う強い気持ちが込められています。

そんな「第九」の演奏会を鳴門で最初に立ち上げたかたがたが、苦勞されて続けてこられたのが今の成果になっていると思います。現在は、全国から多くのかたがたが参加される大イベントとなっていますが、人数だけでなく音楽の質も高めていく必要があります。また、これから若いかたたちを、どう育てていくかが、これからの課題だと思います。そして、みんなで歴史ある「鳴門の第九」をしっかり守り育てていってほしいと思います。

第九演奏会

ドイツ兵捕虜たちの功績を引き継ぎ、1981年(昭和56年)8月に鳴門「第九」を歌う会(市民合唱団)が結成されました。翌年5月に、市文化会館の落成を記念して、同市民合唱団による「第1回第九交響曲演奏会」が開催されました。

1989年(平成元年)6月に全日本「第九を歌う会」連合会が結成されて以降、現在全国各地70団体以上1000人を越える会員の多くが演奏会の出演のため、毎年鳴門を訪れています。第28回演奏会からは、ソリストを全国公募で選出するという新しい取り組みを始め、才能と熱意にあふれた若手音楽家が鳴門の『第九』から世界へ羽ばたき、またいつか鳴門へ里帰りしてほしい。そんな夢を抱き開催しています。

また、明石海峡大橋の開通記念や国民文化祭のイベントに参加するなど、活動の場を広げ成長を続ける「鳴門の第九」は市の歴史の中でも大きく活躍しています。

今年6月5日に市文化会館で行われた第30回の演奏会は、東日本大震災の被災地復興を祈る気持ちを込めて、米国や全国から52団体約630人がソリストらと一緒に歌いあげました。公演終了後の交流会で、宮城県「岩沼みんなで歌う第九の会」と福島県「ふくしま第九”すみだ歌う会”」に、全日本「第九を歌う会」連合会から支援金が贈られ、ロサンゼルス「L.A.Daiku」メンバーが寄せ書きした日の丸の旗も「岩沼みんなで歌う第九の会」に手渡されました。また、指揮者の山田啓明さんが出演料を全額、被災地復興のために寄付されました。



第1回鳴門「第九」演奏会

1982年(昭和57年)5月15日に、市制施行35周年と市文化会館落成記念行事として、市民合唱団「鳴門『第九』を歌う会」による初めての演奏会が、完成したばかりの同会館で開催されました。演奏会ではフィナーレとともに、聴衆からは「ブラボー」の歓呼と力強い拍手が合唱団へ送られ、鳴りやまないカーテンコールに会場は熱狂の渦となりました。この感動に市民から、「第九」を毎年聴かせてほしいという声寄せられ、日本初演の6月1日にちなみ、同月第一日曜日を『第九の日』として、定期演奏会が毎年開催されるようになりました。

1994年(平成6年)6月4日、新ドイツ館の開館とリューネブルク市姉妹都市盟約締結20周年記念事業として「ドイチェスフェストinなると」が催され、ドイツ・鳴門物産展など多彩なイベントが行われました。その一環として、第13回の演奏会は、ドイツ館前に会場を移し、初の野外公演となりました。ばんどうの鐘を公演開始のベル代わりに鳴らし、演奏会は始まりました。



Interview

公募ソリスト(バス) 伊藤貴之さん

師の勧めで公募ソリストのオーディションに参加し、初めて『鳴門の第九』で歌いました。第九をよく知っている聴衆からの力強い視線、舞台からはみ出すほどの合唱団に囲まれ、会場と一体となって心地よく歌えました。こんなにもずっと歌っていたいと思わせてくれる演奏会は初めてです。日本初演の地としての歴史を感じました。演奏会の前後にしても、手際よく段取りや進行をしてくれ、全てにおいて完成度の高いこの演奏会を、これからもずっと続けてほしいです。

Interview

指揮者 山田啓明さん (鳴門教育大学芸術・健康系教育部准教授)



指揮者というのは一人でスコアに向かい音符がどうなっているのかを考える時間があります。それは孤独で辛い作業ですが、合唱団・オーケストラの皆さんを前にしたときに、ようやく、自分が触媒となり、爆発する…やってよかったなと感ずることが出来ます。それを、歌っている皆さんも聴いているかとも感じていると思います。人間にとって祝祭的な空間に身を置き、美しいもの感動するものに触れ、心を振るわせる瞬間を持つということは、生きていく上で非常に大切だと思います。そんな第九演奏会が今後も続いていくことを願っています。



よみがえる「第九」演奏会

1998年(平成10年)5月31日、日本初演80周年と「神戸〜鳴門ルート」全線開通を記念して、板東俘虜収容所跡地のドイツ村公園で、演奏形態や服装に至るまで、初演当時のドイツ兵の演奏の模様を忠実に再現した演奏会を開催しました。

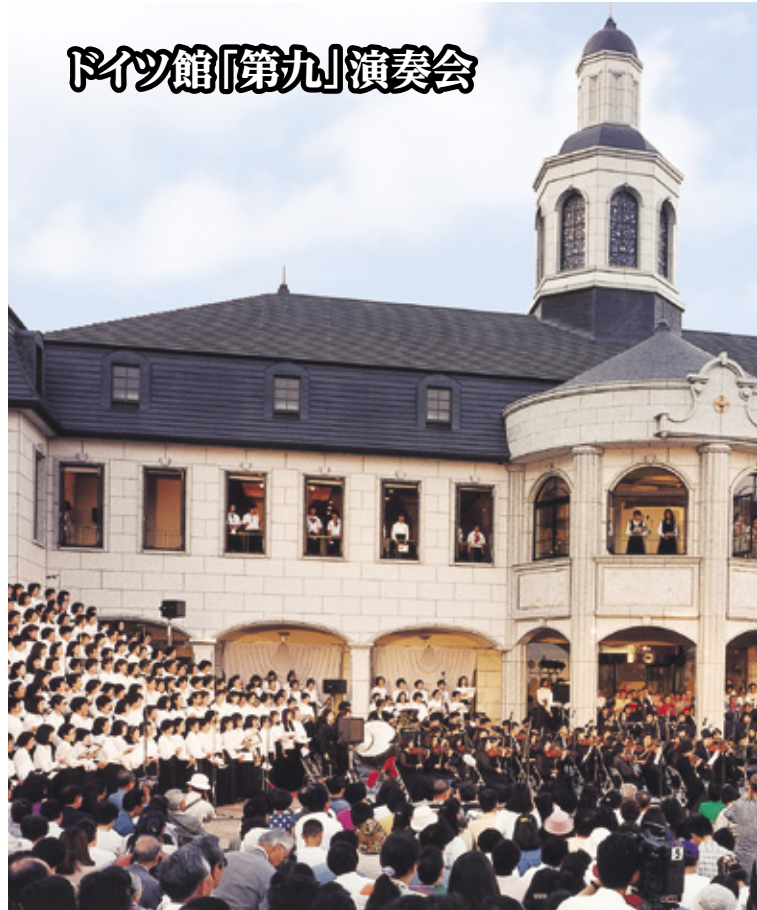
監修・指揮は中島良史。ソリストのソプラノパートは今話題の岡本知高のデビュー演奏で、第四楽章では、男声4部に編曲された歓喜の歌声を高らかに歌い上げました。80年の歳月を越え国際交流の地に再現された演奏会の会場は大きな感動に包まれました。

Interview

ニューヨーク第九シンガーズ 西谷尚武さん



何度か「鳴門の第九」に出演しているL.A. Daiku(ロサンゼルス)の棚野氏に誘われ、今回初めて参加しました。ニューヨークなどでも何度も演奏会に参加していますが、「鳴門の第九」はこれまでで一番会場の熱気を感じました。合唱団の人数は通常の3~4倍もあり、聴衆のかたも立ち見ができるほど熱心で、オーケストラもレベルの高い立派な演奏でした。同規模の会場の中では最大級の演奏会だと思います。鳴門は素晴らしいところだと感じました。また、この鳴門に歌いに帰ってきます。



松江所長の故郷会津若松市との交流

板東俘虜収容所所長の松江豊寿氏は会津若松市出身で、その縁から1999年10月に鳴門市と会津若松市は親善交流書を締結し、文化や産業などさまざまな分野で友好親睦を深めています。今回、東日本大震災が発生し、会津若松市は多くの避難民を受け入れているため、支援を必要としています。何か会津若松市へ協力できないかという声が、市民・団体から上がり、「東日本大震災復興支援 会津若松市を応援する鳴門市民の会」実行委員会が設立され、演奏会前に同委員会から「会津第九の会」会長に支援金目録が渡されました。



「会津第九の会」会長 小熊慎司さん(右)、「東日本大震災復興支援 会津若松市を応援する鳴門市民の会」実行委員長 大塚道子さん(左)

深まる交流

里帰り公演

新世紀の幕開けを記念して2001年2月9日、平和と友情のシンボル「第九」をベートーヴェンの故郷ドイツで歌おうと、市民らが自主的に、姉妹都市リューネブルク市の市立劇場で「第一回第九里帰り公演(写真下)」を開催しました。オーケストラはリューネブルク交響楽団、合唱は鳴門「第九」を歌う会67人、連合会25人、リューネブルク市合唱団20人で編成され、聴衆には元捕虜たちの子孫52人も参加しました。このときの指揮者ドイツ人のミハエル・トイスさんは、第21回の演奏会(2002年開催)の指揮にも迎えられました。また、好評を博した「里帰り公演」は2003年6月にブラウンシュヴァイク行政区の招きにより同市で第二回公演を開催しました。



～NPO法人鳴門「第九」を歌う会～

市民合唱団としてスタートした鳴門「第九」を歌う会は2003年2月18日にNPO法人となり、それ以降、合唱団としてだけでなく「第九」演奏会の主催者として活動しています。演奏会に向けて、12月から約半年みっちり練習を積み舞台に立ちます。それと同時に、演奏会の下準備や当日の進行・運営なども自分たちの手で、事務局を中心に、一人一役のボランティアが浸透してきています。その他の活動には、合唱の能力を高めようと合唱団「Chorus9」を結成し、ドイツ館などで演奏会を行っています。また、地元で合唱団育成や音楽の楽しさを知ってもらうため、優れた演奏家による「ふれあいコンサート」を小・中学校で開催したり、市民の皆さんを対象に合唱愛好者を増やす目的で「ハッピーコーラス」を開いたりしています。



演奏会前日のリハーサル風景

演奏会の舞台裏



これまでの30年、私だけではなく、各パート数名の指導者が演奏会に関わっています。立ち上げた人、次に引き継いだ人、そんな多くの人の熱い思いを感じながら指導しています。これまで指導者としてだけではなく、合唱団員として、ソリストとして、さまざまな形で関わり、いろいろな人と交流し友達ができ、自分にとって宝物となっています。また、指揮者によって、毎回味わいの違った演奏会となり、そこが魅力です。今年はどんな「第九」に仕上がるのかなど楽しみに参加しています。指導している合唱団の中には、中学生のときに参加し、今また母親となって参加してくれている人がいます。そういった地元の若い力が加われば、うれしいですし、「鳴門の第九」がさらに発展していけると思います。

Interview

合唱指導者 山西加容子さん

Interview

第九演奏会に参加 大麻中3年 音楽部部长 藤川美里さん
(二列目右から2人目)



オーケストラと合わせることが普段はないので、演奏会に参加し良い経験になりました。合奏・合唱が一体となった瞬間、とても感動を覚えました。今回は、被災地やアメリカからの参加者と交流し、貴重な話が聞けてよかったです。

私たちの学校では卒業式に全校生徒で「第九」を歌います。毎年「第九」を歌い続けているので、体に染み込んでいます。卒業後も演奏会などに積極的に参加し、地元の誇り「第九」を歌い続けたいと思っています。

第九の若い力

「第九」に触れ地域を愛す人になってほしい

板東のゆたか保育園では、地域を大切にする特色ある保育を行っています。子どもたちに「この街が好きだ」と自信を持ってほしいとの思いから、園児と「第九」を歌い続けています。普段は個々の思い思いの行動も、合唱のときは、みんなで心を一つに合せて歌うことに園児たちは達成感を感じています。また、ドイツ語の発音だけでなく、歌詞の意味も伝え、板東の地の優しい気持ちを感じてもらえる、初演の地ならではの保育を行っています。



ドイツ館ベートルヴェン像の前で「第九」を披露するゆたか保育園園児

これからも歌い続け
第一次世界大戦時からつづく
世界に誇れる平和と友情の象徴
『鳴門の第九』というブランドを
皆さんで守り
育んでいきましょう

おお友よ! もっと心地よい、
もっと歡びに満ちた調べを、ともに歌おう!
~シラーの詩「歡喜に寄す」より~

日独交流150周年記念
第30回ベートルヴェン第九交響曲演奏会

7月24日地上デジタル放送への完全移行 地デジの準備がお済みでないかたはお急ぎください

地上アナログ放送終了(7月24日)まであと一カ月をきりました。地デジの準備がお済みでないかたは、そのままではテレビを視聴できなくなりますのでお急ぎください。

地上デジタル放送を アンテナで受信されるかた

地上デジタル放送(地デジ)対応のUHFアンテナを設置することで、NHK徳島・四国放送の地デジは、県内のほとんどの地域で受信が可能です。UHFアンテナをNHK徳島・四国放送のテレビ中継局に向けて設置・調整してください。



※地デジ対応のテレビ、またはアナログテレビをそのまま使用する場合には地デジ対応のチューナーも別途必要です。UHFアンテナなどを接続しても地デジを受信できない場合などはデジサポ徳島(☎603・0200)へ相談してください。

CATV加入費用の 一部助成受付期間の延長

県外波の地デジが受信困難と指定された地区内で、現在地上

アナログ放送を自己のアンテナで受信している世帯(事業所を除く)を対象にケーブルテレビ(CATV)への移行に伴う費用の一部を助成する制度の申請受け付けの期間が延長され、現在、申請を受け付けています。

総務省では、現在、地デジ未対応のNHK放送受信料全額免除世帯や市町村民税非課税世帯に対して地デジ対応の簡易なチューナーの無償給付などの支援を行っています。

簡易チューナーなどの支援

鳴門にあります。

【助成額】CATVに加入する必要経費の総額から3万5千円を除いた額で、上限額3万円。(月額利用料金やアンテナ撤去費は助成対象外)

※既にCATVに加入されている世帯や助成決定の前にCATVへ加入された場合、助成対象になりません。

※助成金の申請にあたっては申請書処理や工事の期間が必要のため、地上アナログ放送終了までに工事が間に合わないことがありますので、十分ご注意ください。

☎ 株式会社テレビ鳴門(☎685・7101)、デジサポ徳島(☎603・0200)

NHK放送受信料全額免除世帯への支援

【対象世帯】①生活保護などの公的扶助を受けている世帯②障がい者がいる世帯で、世帯全員が市町村民税非課税の世帯③社会福祉施設に入所している世帯のいずれかに該当し、NHK放送受信料が全額免除の世帯

【支援内容】地デジ対応の簡易なチューナー(1台)を無償給付。必要な場合、訪問設置、操作説明、CATV加入に対する必要最小限の初期費用の負担、アンテナ改修などを無料で行います。

市町村民税非課税世帯への支援

【対象世帯】世帯全員が市町村民税非課税の措置を受けている世帯。(※NHKとの放送受信契約が必要です。)

【支援内容】地デジ対応の簡易な

地デジ詐欺にご注意を

総務省やデジサポ、放送局、市職員などと名乗り、地デジ受信のための費用を請求するなど地デジ化に便乗した詐欺が全国で発生し、県内でも地デジ詐欺と思われる事例が報告されています。

地デジ化に関して総務省やデジサポ、放送局、市職員がお金を請求することは絶対ではありませんので、おかしいと思ったらすぐにデジサポや警察に相談してください。

☎ デジサポ徳島(☎603・0200)

地上デジタル放送に関する臨時相談

7月からデジサポ徳島による地デジに関する臨時相談を下記の日程で開催します。

- 平日の相談(いずれも午前9時~午後5時)
市役所本庁舎2階エレベーターホールで7月4日(月)~8月26日(金)の祝日を除く毎週月曜日~水曜日。
※木・金曜日は市役所本庁舎1階受付案内に地デジ相談専用の携帯電話を設置します。
- 土日・祝日の相談(いずれも午前10時~午後4時)
 - ◆市役所本庁舎1階第1会議室：7月24日(日)
 - ◆斎田公民館：7月17日(日)・30日(土)
 - ◆川東公民館：7月23日(土)・31日(日)
 - ◆里浦公民館：7月10日(日)・18日(月)
 - ◆鳴門公民館：7月16日(土)・24日(日)
 - ◆瀬戸公民館：7月9日(土)・31日(日)
 - ◆大津中央公民館：7月9日(土)・18日(月)
 - ◆北灘公民館：7月10日(日)・30日(土)
 - ◆堀江公民館：7月17日(日)・23日(土)
 - ◆板東公民館：7月16日(土)・24日(日)

☎ 市役所秘書広報課(☎684・1435)
デジサポ徳島(☎603・0200)

鳴門市行政評価「外部評価委員会」開催！ 事業を評価する

市民判定員 を募集します！



■「市民参加の外部評価委員会」の概要

【と き】 8月28日(日)午前9時～午後5時30分(予定)

【ところ】 鳴門地域地場産業振興センター

【内容】 市が実施する事業に対する評価(1事業あたり約40分、8事業を予定)

※対象事業は後日、決定します。

【目的】 ①市が実施する事業について、その必要性や有効性、効率性などの観点から、外部有識者や市民の皆さんの視点で見直すため②市が実施している事業の内容や課題などについて、市民の皆さんに知ってもらい、関心を持ってもらうため

■市民判定員とは・・・？

外部評価委員会の議論を聞き、事業の評価をしてもらうかたです。

■市民判定員の仕事

(1)各事業の担当者と外部有識者の議論を聞く(1事業あたり約35分)

★市民判定員は、議論中の発言はできません。

(2)議論を聞いた上で、評価およびコメントを評価シートに記入する(約5分)☆評価区分は、【廃止】、【民間】(市民・民間団体等が実施するべき)、【要改善】、【現状維持】、【拡充】の5区分です。

(3)全事業の評価終了後、評価シートを提出する

★市民判定員の皆さんの評価結果については、後日、広報なるとなどに掲載します。

■市民判定員を希望されるかたは

「申込書」に必要事項をご記入の上、郵送・FAX・持参・電子メールのいずれかの方法で、7月19日(必着)までにお申し込みください。

※申込書は市役所本庁舎1階案内に置いています。市ホームページからもダウンロードできます。

■応募要件

市民判定員に応募できるのは、満18歳以上で、市税などに未納額がないかたです。なお、要件の詳細は申込書をご確認ください。

※「市民判定員」に対する報酬などはありません。外部評価委員会は公開で行い、テレビ鳴門による撮影も予定しています。募集人員は20人程度の予定で、応募者多数の場合には抽選により決定します。なお、申し込みいただいたかた全員に、7月末までに、結果を送付します。

※より多くのかたに応募いただくため、18歳以上(平成23年4月1日現在)の市民の皆さんから無作為に抽出した1,000人に「市民判定員の募集案内」を送付しています。応募資格を備えたかたなら、どなたでも応募できますので、ご協力ください。

問 市役所企画課 ☎684・1713

まちづくり出前市長室



市長が、市内の各地域を訪問し自由な雰囲気の中で、市民の皆さんの意見を聞かせていただくとともに、市長の考え方や市の取り組みなどについて話し合う「まちづくり出前市長室」を順次、開催しています。

「地区自治振興会とまちづくり」をテーマとした意見交換のほか、地域ごとのテーマや課題についての意見交換を行います。多くのかたの参加をお待ちしています。

瀬戸地区 【と き】 7月9日(土) 午後7時～9時
【ところ】 瀬戸公民館

板東地区 【と き】 7月16日(土) 午前10時～正午
【ところ】 板東公民館

問 市役所市民協働推進課 ☎684・1189

皆さんの声を届けてください 市広報モニター募集



市民の皆さんに親しまれ充実した広報活動を行うため、広報紙やテレビ広報番組などについて、意見や感想をボラティアとして定期的にお寄せいただく鳴門市広報モニターを募集します。

【対象者】 市内在住の20歳以上でアンケートに答えられるかた6人(応募者多数の場合、応募の動機を審査、選考します)

【期間】 8月1日から1年間

【活動内容】 「広報なると」や「テレビ広報なると」などの内容について毎月アンケートへの回答や年数回のモニター会議へ出席していただきます。(報酬はありません)

【申し込み】 7月22日(金)までに市役所秘書広報課☎684・1140へ。hisyokoho@city.naruto.lg.jp

特定健康診査をご利用ください



特定健康診査は、メタボリックシンドロームに着目した、生活習慣病の予防や重症化予防のための健診で、全ての医療保険者(国民健康保険や被用者保険)が40歳から74歳の被保険者のかたを対象に実施する健診です。また、健診の結果、メタボリックシンドロームやその予備軍と判定されたかたは、特定保健指導を利用できます。

生活習慣病は、自覚症状がないままに、糖尿病、心疾患、脳血管疾患などの大きな疾病へ進行していくおそれがあります。生活習慣病の予防や早期発見には、定期的に健診を受け、自身の体の状態を把握することが重要とされています。自分の健康を守るため、毎年1回、特定健康診査を受診し、健康づくりに努めてみませんか？

特定健康診査の受診方法

〔鳴門市国民健康保険のかた〕

被保険者証・特定健康診査受診券を持って、健診実施機関で受診してください。(自己負担額1000円)
 ※受診券は、7月上旬に対象のかたに郵送します。有効期限は、12月末日です。また、10月以降に75歳になるかたは、9月末までに受診してください。脳・人間ドックを受診・受診予定のかたは、健診項目が重複するため、受診券は送付しません。

〔鳴門市国民健康保険以外のかた〕

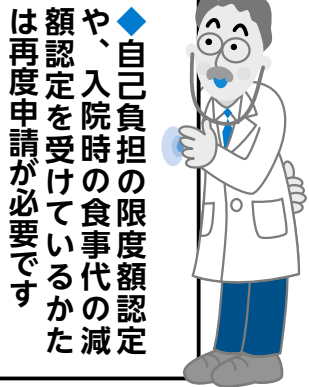
健康保険組合・全国健康保険協会・共済組合・国民健康保険組合などに加入中の本人やその被扶養者のかたは、加入されている医療保険ごとに受診方法や自己負担額が異なりますので、確認の上受診してください。

〔後期高齢者医療保険のかた〕

広域連合が実施する健康診査が利用できます。前年中に生活習慣病による治療が無かったかたには、8月に受診券が送付されます。

本年度9月末までに75歳となるかたには、健康診査申込書が送付されるので申し込んでください。

市役所保険課 ☎684・1204



◆自己負担の限度額認定や、入院時の食事代の減額認定を受けているかたは再度申請が必要です

国民健康保険・後期高齢者医療保険の限度額適用認定証や標準負担額減額認定証の有効期限は平成23年7月31日です。8月以降も利用が見込まれるかたは、忘れずに申請してください。

また、平成22年8月から平成23年7月の期間に90日以上入院をしたかたは、入院日数が確認できるもの(領収書など)を併せて提出することで、入院中の食事療養費がさらに軽減されます。忘れずに持参してください(ただし標準負担額の減額は、平成23年度市民税非課税世帯のかたしか申請できません)。

市役所保険課 ☎684・1139

◆8月1日からの新しい高齢受給者証・後期高齢者医療保険被保険者証を7月中にお送りします



高齢受給者証

国民健康保険に加入している70歳以上のかたは、送付する黄色の受給者証を8月1日からお使いください。



後期高齢者医療被保険者証

後期高齢者医療保険の被保険者のかたは、送付する緑色の被保険者証を8月1日からお使いください。



パブリックコメント募集

現在、県では「徳島東部都市計画区域マスタープラン(素案)」に対する意見を募集しています。この計画は、今後10年間の都市計画の基本的な方向を示すものです。

【募集期間】 7月20日(水)まで
 詳しくは、県ホームページ(<http://www.pref.tokushima.jp/>)または、県都市計画課(☎621・2565)へ。



都市計画説明会

県では、「徳島東部都市計画区域マスタープラン(素案)」および、市街化区域と市街化調整区域の区域区分(線引き)の定期見直しを、また、市では区域区分の見直しに合わせて用途地域の変更を予定しており、これらについて説明会を開催します。

【とき】 7月6日(水)午後7時から
 【ところ】 市役所 共済会館3階大会議室

市役所都市計画課 ☎621・2565
 /市役所まちづくり課 ☎684・1171

ニー ハオ
你好!

国際交流員の

チョウ アイ ビン
張愛斌です

【プロフィール】

氏名：張 愛斌(ちょう あいびん)

年齢：37歳

趣味：音楽鑑賞、水泳、太極拳(中国伝統文化の「太極拳」を一緒に体験してみませんか)

6月に、国際交流員として、友好都市の中国青島市の市役所から商工観光課に着任しました。右記の業務を担当します！気軽にご相談ください。

【張さんの中国入門講座】

中国入門講座の受講生を募集します。中国の言葉や文化、歴史について、青島市出身の国際交流員・張愛斌さんと一緒に楽しく学びませんか。

【と き】 7月21日～平成24年2月末までの毎週木曜日、午後2時～3時(祝日・第1木曜日は除く。また8月は休講)

【と ころ】 市役所分庁舎2階 会議室

【費 用】 無料(教材代は自己負担)

【申込期限】 7月15日(金)まで

【申し込み先】 鳴門国際交流協会 ☎683・0270

【サポート業務】

- 中国向けの資料作成
- 中国人の研修生やお客様とのコミュニケーション
- 中国進出に関する手続きと情報
- 中国語での商品表記や表示に関して
- 中国語の手紙などの翻訳

☎ 市役所商工観光課 ☎684・1158

【生涯学習まちづくり出前講座】

10人以上を対象とした生涯学習まちづくり出前講座も担当しています。

- 張さんの青島あれこれ ●張さんの簡単中国語講座

☎ 生涯学習人権課 ☎686・8807

「基本チェックリスト」の回答のお願い

市では介護予防を推進するために、65歳以上のかたを対象として、自分の体の状態を振り返るための「生活機能評価(基本チェックリスト)質問票」を6月下旬から送付しています。この質問票は、皆さんに活動的で生きがいのある生活や人生を送っていただくための、大切な調査票になりますので、同封の「記入の仕方」を参照のうえ、全項目に記入し、1カ月以内に返信用封筒(切手不要)にて長寿介護課まで返送してください。



【対象者】市内に住所を有する満65歳以上(第1号被保険者)で、要介護(要支援)認定を受けていないかた

◎入院加療中のかたは、治療が優先されます。基本チェックリストを回答する必要はありませんので、ご連絡ください。◎基本チェックリストは、平成23年6月7日の住民基本台帳に基づいて作成しています。送付に不備な点があった場合はご了承ください。

◎基本チェックリストの返送がない場合、長寿介護課から再度、回答の依頼をさせていただくことがありますので、ご理解、ご協力をお願いします。

☎ 市役所長寿介護課 ☎684・1222 / 684・1175

「物品購入等」事業者登録の追加受付

市では、物品・役務・小修繕の発注の公正性と透明性の確保のため、一部の特殊な案件を除き、原則、名簿に登録済みの事業者を取引の対象としております。

市との取引を希望される未登録の事業者は、追加受付期間中に申請を済ませてください。提出書類などについては、7月中旬に市ホームページ

ジまたは市役所契約検査室にて案内します。不明な点はお問い合わせください。

【追加受付期間】8月1日(月)～31日

(水)※閉庁日を除く

☎ 市役所契約検査室 ☎684・1161 / FAX 684・1336



下水道普及促進対策助成金の助成対象を拡大しました

市では下水道普及促進対策助成制度として、「供用開始の日から1年以内に浄化槽を廃止し下水道への接続を完了したかた」、および「供用開始の日から3年以内にくみとりトイレの水洗化を行い下水道への接続を完了したかた」に6万円(上限)の助成金を交付しています。このたび以下のとおり助成対象を拡大し、より多くのかたに活用してもらえるようにしました。

【新たに拡大した助成対象】

供用開始の日から1年を超え3年以内に浄化槽を廃止し下水道への接続を完了したかた。

【助成金額】 4万円(上限)

※既に下水道に接続し、このたびの措置によってあらためて助成対象となったかたには遡及して助成金を交付します。

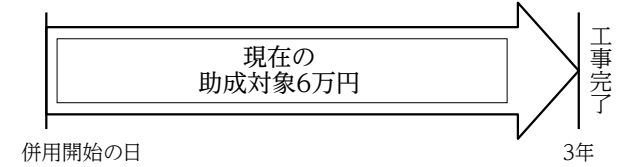
【申請方法】

排水設備工事の申請をする時にあわせて、下水道課まで申請してください。

【浄化槽を廃止して下水道へ接続する場合】



【くみとりトイレの水洗化を行い下水道へ接続する場合】



☎ 市役所下水道課 (☎684・1170、684・1173 / FAX684・1343)

ご存じですか？ 児童扶養手当

児童扶養手当とは、父または母と生計を共にしていない、一定の要件を満たす対象児童を監護・養育しているかたに支給されるものです。ただし、公的年金を受給しているかたや、所得額によっては、全部または一部の給付を受けられない場合があります。

【対象児童】 父または母が離婚した児童 ■ 父または母が死亡した児童 ■ 父または母が政令で定める障がいのある児童 ■ 父または母が生死不明な児童 ■ 父または母が1年以上遺棄している、または1年以上拘禁されている児童 ■ 母が婚姻によらないで生まれた児童 ■ 母が児童を懐胎したときの事情が不明な児童

【支給期間】 児童が18歳に達した年度末(政令で定める障がいのある児童の場合は、20歳(再認定請求が必要)までです。

☎ 市役所子どもいきいき課 ☎684・1231

国民年金保険料の免除制度ご存じですか

平成23年度の国民年金保険料は月額15,020円ですが、経済的な理由などで保険料の納付が困難な場合は、申請手続きをすることによって、保険料が免除または一部納付制度(3段階)を利用できます。※ただし、免除制度を利用した期間は全額納付した期間に比べ、年金額が減額し計算されます。

☎ 市役所市民課 ☎684・1138

	所得基準の目安
全額免除	(扶養親族の数+1)×35万円+22万円
3/4免除 (月額3,760円)	78万円+扶養親族等控除額 +社会保険料控除額等
半額免除 (月額7,510円)	118万円+扶養親族等控除額 +社会保険料控除額等
1/4免除 (月額11,270円)	158万円+扶養親族等控除額 +社会保険料控除額等

非木造冷蔵倉庫 固定資産税の計算方法が変わります

平成24年度から非木造の冷蔵倉庫(保管温度が10度以下に保たれる倉庫)の固定資産税評価額の計算方法が変わります。これまで一般の倉庫と同じ取り扱いとされてきましたが、非木造の冷蔵倉庫は一般の倉庫に比べて家屋の評価額が早く減少する計算表が適用されます(ただし、冷蔵倉庫部分が家屋全体の50%未満の場合や建築後相当の年数が経過している場合は評価額が下がらないこともあります)。市内に非木造の冷蔵倉庫を所有するかたは、税務課まで連絡ください。なお、非木造の常温倉庫内にプレハブ方式冷蔵庫や業務用冷蔵庫を設置しているような場合は、評価計算に変更はありません。

☎ 税務課固定資産税担当 ☎684・1072

水道メーターの取り替え工事にご協力を

市企業局水道事業課では、各戸に設置している水道メーターの取り替え工事を、鳴門市水道指定業者協同組合に委託しています。この工事は、適正な計量の実施を確保するための法律(計量法)で定められた取り替えです。また、メーターの取り替え工事は通常の検針と同じく、不在の場合でも行います。ご理解とご協力をお願いします。市から委託を受けて工事を行う作業員は身分証明書を必ず携帯しています。不審な点があれば、身分証明書の提示を求めるか水道事業課(☎685・3330 / FAX685・3347)へお問い合わせください。



【協同組合加入業者(50音順)】 阿部水道工事店・(有)大西水道工業・(有)小川工業・開発水道工業所・(有)金沢水道・(有)田中設備工務店・手塚水道設備・東洋住設・鳴門汽缶・前田設備(有)・松下興業・(有)松下水道工業所・美咲水道・(有)米田水道

第2期
第2期
第2期
第1期

今月の納期
固定資産税
国民健康保険料
介護保険料
下水道受益者負担金

8月1日(月)までに市役所税務課、保険課または指定金融機関で収めてください。

7月のごみ収集・持ち込み受付について

16日(土)は、午前8時30分から正午まで、ごみ持ち込み受付を行います(クリーンセンター就業日の午前8時30分から午後4時30分まで、ごみ持ち込み受付を行っています。一部例外を除く)。18日(月・祝)は、ごみ収集・持ち込み受付ともに休みです。



【問】市クリーンセンター 〒771-0361 瀬戸町堂浦字浦代105番地17-2 ☎683・7570/FAX683・7579

生活(暮らし)

おゆずりします ◆シングルベッド

◆パソコンラック(以上無料)◆ヤマハ9.9馬力船外機付き小型ボート9万円

おゆずりください ◆22インチ子ども用自転車

【問】市消費者協会 ☎686・3776

夏季個別金融相談

市、鳴門商工会議所、大麻町商工会が合同で、金融相談会を開催します。中小企業の経営者を対象に日本政策金融公庫や市の融資制度について相談に応じます。

【と き】7月8日(金)午前10時～午後3時

【と ころ】鳴門地域地場産業振興センター

【問】市役所商工観光課 ☎684・1158

無料教育相談のご案内

お子さんの発達や子育てに悩みのある就学前(3～6歳)の幼児の保護者が対象です。1日につき4～6人程度(先着順)。各月の実施日については、学校教育課へ。

【実施予定日】7月・8月・10月・12月・2月(相談時間…午後5時30分～7時30分)

【と ころ】市教育委員会

【相談員】鳴門教育大学保育カウンセラーおよび特別支援アドバイザー
【申し込み】市教育委員会学校教育課 ☎686・8802

お酒でお悩みのかた

アルコール依存症は病気です。治すことができます。7月10日(日)午前10時～午後3時30分、市文化会館で酒害相談窓口を開設します。

【問】NPO法人徳島県断酒会 ☎884・443612

無料キャリアコンサルティング

「職業生活設計」を行うための個別相談を行います。

【と き】7月12日(火)・27日(水)午前10時～午後4時

【と ころ】鳴門地域地場産業振興センター 2階 第3会議室

【申し込み】鳴門市地域雇用創造協議会事務局 ☎/FAX689・3270

若年無業者無料相談(予約制)

【と き】7月21日(木)午後1時～5時

【と ころ】市役所共済会館小会議室

【問】徳島県若者サポートステーション ☎602・0553

【内 容】暮らしの法務相談全般

出張年金相談

年金記録、各種の年金に関する「社会保険労務士の無料相談(予約制)」を開催します。

【と き】7月28日(木)午前10時～午後3時※次回は8月23日(木)

【と ころ】市役所1階会議室

【申し込み】徳島社会保険労務士会 ☎0120・967951

【問】徳島北年金事務所 ☎655・0920

戦没者などのご遺族の皆さんへ特別弔慰金が支給されます

平成17年4月1日から平成21年3月31日の間に遺族年金などを受けるかた(戦没者の妻や父母など)が亡くなるなどし、平成21年4月1日において公務扶助料や遺族年金などの受給権者がいない場合、第九回特別弔慰金として額面24万円、6年償還の記名国債が支給されます。

【請求期間】平成24年4月2日まで

【問】市役所市民協働推進課 ☎684・1140

ダイヤモンド婚と金婚夫婦に記念品

市では9月19日に行う「敬老の日(つどい)」で、今年ダイヤモンド婚および金婚を迎えるご夫婦に記念品を贈ります。該当するご夫

【問】四国市民法務サポート 森江 ☎090・9694・3031/吉田 ☎090・7971・7591

無料相談 暮らしの相談お気軽に

相談名	日 時	場 所	問 い 合 わ せ
行政相談	7月8日(金) 午後1時～4時	市役所1階市民相談室	秘書広報課(☎684・1118)
人権相談	7月15日(金) 午後1時30分～4時30分	市役所1階市民相談室(電話相談☎684・1548)	人権推進課(☎684・1148)
女性相談	月～金曜 午前8時30分～午後5時	女性子ども支援センター	女性子ども支援センター(☎684・1413)
心配ごと相談	毎週金曜の午前9時～午後3時	老人福祉センター心配ごと相談所	市社会福祉協議会(☎685・7170)
身体障害者相談	月～金曜(祝日を除く) 午前9時30分～正午	市身体障害者会館	身体障害者会館(☎686・4144)
NPO相談	月～金曜(祝日、年末年始は休み) 午後1時～6時	老人福祉センター1階ボランティアセンター	市民活動支援センター(☎685・7170)
消費生活相談	月～金曜(祝日を除く) 午前9時30分～午後3時30分	消費生活センター	消費生活センター(☎686・3776)

毒性を持つ特定外来生物の「セアカゴケグモ」に注意!

先月に里浦町の大手海岸、鳴門町の鳴門北インターに隣接する鳴門管理センターの敷地内で毒性を持つ特定外来生物の「セアカゴケグモ」が確認されました。見つけても決して触らないようにしてください。セアカゴケグモは、メスのみが毒を持っており、かまれた場合でも死亡することはありませんが、かまれた場所の疼痛や感熱程度の症状があ

り、重症化する場合があります。もし、かまれてしまった時は、かまれた場所を水で洗って清潔にし、医療機関に相談をしてください。

【セアカゴケグモ】メスの特徴: 体長は、約1cmで、全身ほとんどが光沢のある黒色で、細長い脚と腹部の背中側の中央に赤～オレンジ色(中には黄色)の帯が目立ちます。腹部の腹面には砂時計型の斑紋を有します。

【問】市役所危機管理 ☎684・1711

婦は申し込みください。

【対象】 鳴門市の住民基本台帳に記録されている市内在住者で、次に該当するかた

● **ダイヤモンド婚** 昭和26年に婚姻届を出した同居の夫婦

● **金婚** 昭和36年に婚姻届を出した同居の夫婦

【申し込み】 7月22日(金)までに夫婦の戸籍抄本を添えて、市役所長寿介護課(☎684・1175)または市内各連絡所へ。



募集

平和朗読会の朗読者

平和についての詩や随想の朗読者を募集します(朗読5分以内)。

【とき】 8月6日(土)午前9時30分から

【ところ】 市賀川豊彦記念館2階

【申し込み期限】 7月15日(金)まで

【申し込み】 市賀川豊彦記念館 ☎

／FAX 689・5050)へ。

ルミネカンバス(LED文字パネル)制作者

市では、毎年11月の児童虐待防止推進月間に、市役所庁舎前にルミネカンバスを設置し、オレンジリボンキャンペーン(児童虐待防止運動)を実施しています。

本年も新たにルミネカンバスを市民のかたに制作していただき、

人気投票をする予定です。家族やグループでお申し込みください。

【募集内容】 ボード(1m×1m)に

LEDを差し込み、絵・文字などをデザインしてください。児童虐待防止をテーマに、どんな題材でも大丈夫です。LEDの差し込みは簡単にできます。

【応募資格】 市内に在住または勤務しているかた

【申し込み】 7月29日(金)までに市役所子どもいきいき課(☎684・1657)へ申込書を提出してください。※完成作品は10月14日(金)までに持参してください。

なりませんか「自衛官」

【種目】 ①自衛官候補生(任期制) 18歳以上27歳未満

②一般曹候補生 18歳以上27歳未満

③航空学生 18歳以上27歳未満

④防衛医科大学 21歳未満

⑤防衛大学 21歳未満

⑥看護学生 21歳未満

⑦高卒(見込み含む) 24歳未満

【受付期限】 ①③は9月9日(金) ※ただし、①の男子は年間通じて。

④⑤⑥9月30日(金)

【申し込み】 鳴門地域事務所(☎685・5306)へ。

講座・教室・試験など

One Day 講座 コーヒー学

【第一回】 7月13日(水)午後7時～9時、カップリングを実践しよう

飲み比べ

【第二回】 9月21日(水)午後7時～9時、コーヒーの味覚を学習・工

9時、コーヒーの味覚を学習・工

房見学

【対象】 市内在住・在勤(おおむね30歳まで)の勤労青少年

【受講料】 各回1000円

【申し込み】 火曜から金曜までの午後1時～8時に鳴門市勤労青少年ホーム(☎685・5179)へ。

※新規加入者は利用者協議会費として1000円が必要です。

普通救命講習

【とき】 8月21日(日)午前9時～正午

【ところ】 市消防本部4階

【対象者】 市内在住または在勤で15歳以上のかた(先着10人)

【内容】 心肺蘇生法(胸骨圧迫、人工呼吸、AEDの使用法)、異物除去、止血法、その他の応急手当

【申し込み】 7月29日(金)までに市消防本部予防課(☎684・1640)へ。



狩猟免許試験・講習会

「鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律」に基づく狩猟免許試験が実施されます。

【第一回】 7月24日(日)午前10時から(申込期限: 7月14日まで)

【第二回】 8月22日(月)午前10時から(申込期限: 8月12日まで)

【ところ】 徳島県徳島合同庁舎

また、これに先立ち「狩猟免許試験講習会」が次のとおり開催されます(先着50人)。

【とき】 7月10日(日)午前10時から(申込期限: 7月5日まで)／8

月7日(日)午前10時から(申込期限: 8月1日まで)

【ところ】 徳島県猟友会徳島市南仲之町4丁目18 ☎623・1617

◆詳しくは、東部農林水産局徳島庁舎(☎626・8583)または市役所農林水産課(☎684・1154)へ。※申請書などは農林水産課にあります。

障がい者パソコン講座

講座① 知的障がい者のかたを対象に、インターネット、ジャストスマイルを使って、絵を描いたり自分の名刺を作成したりします。ほかにも楽しい内容を用意。

【とき】 8月6日～9月3日の毎週土曜日午前10時～正午(全5回)

【ところ】 福祉ホームリズム1階

【費用】 無料

【申し込み期限】 7月29日(金)まで

講座② 身体および精神障がい者のかたを対象に、インターネット、年賀状作成、ワード、動画作成の各コースを行います。

※希望のコースを選択できます。

【とき】 9月10日～12月17日の毎週土曜日午前10時～正午(全15回)

【ところ】 鳴門地域地場産業振興センター5階鳴門市婦人会館

【費用】 テキスト代のみ

【申し込み期限】 8月31日(水)まで

【申し込み】 障害者生活支援センター 凌雲 担当 井原 楠 ☎693・1117 / FAX 692・6776)へ。

BOAT RACE鳴門

【ボートレース鳴門開催】

●7月2日(土)~5日(火)第11回オロナミンCカップ競走 ●7月13日(水)~18日(祝・月)GIⅢ2011女子リーグ戦第4戦第27回渦の女王決定戦競走 ●7月22日(金)~25日(月)サマーカップ競走 ●7月29日(金)~8月2日(火)第41回サンケイスポーツ杯競走 **【場外発売】** ●7月2日(土)~5日(火)GI浜名湖58周年記念競走[浜名湖] ●7月8日(金)~11日(月)GIⅡ津モーターボート大賞[津] ●7月8日(金)~9日(土)オール女子戦[桐生]ナイター ●7月13日(水)~18日(祝・月)SG第16回オーシャンカップ[蒲郡]ナイター ●7月22日(金)~27日(水)GI三国58周年記念競走[三国] ●7月22日(金)~27日(水)オール女子戦[住之江]ナイター ●7月28日(木)~8月2日(火)GI徳山58周年記念競走[徳山] ●7月28日(木)~8月2日(火)GIⅢ丸亀モーターボート大賞トライアル[丸亀]ナイター

文化会館駐車場

7月の駐車制限日程

- ◆2日(土)8:00~22:00
- ◆7日(木)8:00~22:00
- ◆10日(日)8:00~17:00
- ◆14日(木)8:00~17:00
- ◆22日(金)8:00~22:00
- ◆29日(金)8:00~17:00
- ◆30日(土)8:00~17:00
- ◆31日(日)8:00~17:00

賀川豊彦学習講座(隔週6回)

【テーマ/とき/講師】

①賀川豊彦の生い立ちとキリスト教入信/7月7日(木)/友愛会 研究員 三久忠志

②賀川豊彦の救済活動 神戸スラムの活動を中心として/7月21日(木)/郷土史家 林啓介

いずれも【時 間】午後1時30分~3時30分【ところ】徳島大学総合科学部1号館3階303講義室【受講料】全6回1000円(一回のみ受講は2000円)

【申し込み】市賀川豊彦記念館 ☎ FAX 689・5050へ。

東徳島医療センター附属看護学校 オープンスクール(参加無料)

【とき】

①7月22日(金)午後1時~4時
②7月23日(土)午前9時~正午

【内容】公開講座「生活習慣病と血圧」、看護技術体験、在校生との座談会など

【申し込み】7月8日(金)までに、同看護学校事務室 ☎ 672・4534へ。

催し

なると再発見子どもバス

【とき】7月28日(木)

【コース】午前8時30分市文化会館前集合、北灘漁協漁船でハマチ養殖場、ドイツ館、大麻比古神社、大谷焼絵付け体験、さつまい

も掘り、市文化会館午後5時着

【対象】鳴門市内の小学4~6年生(先着40人)

【準備物】弁当・水筒・帽子・タオル・軍手・筆記用具・のびのびパスポート・動きやすい服装

【参加費】1500円

【申し込み】小学校から配布される申し込み用紙に必要事項を記入し、7月8日(金)までに市役所子どもいきいき課 ☎ 684・1225 / FAX 684・1336へ。

鳴門ウチノ海総合公園わくわく夏パーク

【とき】7月30日(土)午前10時~午後4時(雨天時31日へ順延)

【ところ】鳴門ウチノ海総合公園

【内容】こどもバギー・かえっこバザール・保育士ヒーローブレイクショー・自然エネルギー実演体験・防災ワークショップ紙食器づくり教室

※フリーマーケットの参加者を募集します(15区画)。参加費無料。

【問】鳴門ウチノ海総合公園パークセンター ☎ 687・3175

冒険しよう!わくわくキャンプ

【とき】7月16日(土)~18日(月)

【ところ】わじきライン林間キャンプ村(貸し切りバスで移動)

【対象】小学3年生~中学2年生、先着45人

【参加費】8000円
【申し込み】7月5日(火)までに、ポ

ーイスカウト鳴門第9団 山本 ☎ 686・6023 / Eメール seti-15@tv-naruto.ne.jpへ。

※子どもゆめ基金(独立行政法人青少年教育振興機構)助成活動です。

鳴門市民劇場「さんしょう太夫」

【とき】7月22日(金)午後6時30分開演

【ところ】市文化会館

【出演】志村智雄、武井茂、小祥子ほか

【入場料】4500円(入会金2300円、月会費2200円)

※入会が必要。
【問】市民劇場事務局 ☎ 684・1777

扇ノ山ハイキング(鳥取・兵庫県)

【集合】7月24日(日)午前5時30分

分に市文化会館北側駐車場へ

【募集】20人(先着順)

【参加費】5500円程度

【準備物】日帰り登山装備・弁当
【申し込み】7月15日(金)までに鳴門岳友会 緒方 ☎ 090・8695・3373へ。

永久に残したい絵画や写真募集!

大塚国際美術館は、10月8日「陶板名画の日」に向けて、かけがえない絵画や写真を永久に残す記念イベント「あなたの想い、陶板で永久に残します」を実施します。テーマを『私達の大切な思い出』とし、家族や友だちとの大切な思い出、美しい自然や町並みなど、みんなに元氣や希望を与えるかけがえない絵画や写真を募集します。



【応募締切】7月8日(金)当日必着
【問い合わせ・申し込み先】大塚国際美術館 ☎ 687・3737

ファゴット、チェロ、ピアノによるクラシックコンサート(入場無料)

東日本大震災復興チャリティコンサートとして開催します。

【とき】7月16日(土)午後2時開演

【ところ】ドイツ館大ホール

【演奏者】フリードリヒ・エーデルマン(ファゴット)、レベッカ・ラスト(チェロ)、福田可織(ピアノ)

【問】市ドイツ館 ☎ 689・0099

道の駅「第九の里」5周年まつり

【とき】7月17日(日)午前10時~午後4時

【ところ】道の駅「第九の里」

【内容】物産館(軽食コーナー含む)・ドイツ館売店で500円お買い上げごとに1回福引き、大谷焼絵付け体験(有料)▼障がい者支援施設バザー・地元食材飲食コーナー(旬のかき水など)▼水鉄砲や竹とんぼで遊ぼう!

親子で竹細工教室▼アニメ映画「賀川豊彦の生涯」上映会(賀川豊彦記念館※入館料が必要です)

【問】道の駅「第九の里」 ☎ 689・1119



市民チャンネル番組ガイド

放送チャンネル・時間はリビング鳴門の番組表をご覧ください。

テレビ広報なると

- ▶ 7月10日まで
市長チャレンジ 家具転倒防止
- ▶ 7月11日から
水環境と生活排水対策について

鳴門ビデオボランティア制作番組

- ▶ 7月10日まで
 - ①大麻参道の植物 豊田三郎(板東)
 - ②北灘産直市開所式 山内茂雄(岡崎)
- ▶ 7月11日から
 - ①名産 鳴門の鯛網漁 山内茂雄(岡崎)
 - ②新緑の公園 豊田三郎(板東)

がんばれ！徳島ヴォルティス



ポカリスエットスタジアムでのゲーム日程

- 7月9日(土)18:30～ 対 ザスパ草津
 - 7月16日(土)18:30～ 対 東京ヴェルディ
 - 7月30日(土)18:30～ 対 カターレ富山
- 【問】徳島ヴォルティス ☎672・7339

図書館

食と農の知っ得講座④「米粉をもっと身近に」～米粉と自給率～

【と き】7月22日(金)午後1時30分～2時30分

【ところ】市図書館2階視聴覚室

【主催】徳島農政事務所

生きる力が身につく読書環境を考える

【と き】8月3日(水)午後1時30分～3時30分

【ところ】市図書館2階視聴覚室

【定員】50人(先着順)

【申し込み】ふくろうの森 ☎/FAX 685・0389

【と き】7月21日(木)午後1時30分

源氏物語を読む会(読振協)

7月2日(土)～31日(日) ハマボウ祭り・ヒマワリ祭り

市内各所の観賞ポイントと下記の交流接待所でお楽しみください。接待所では、飲み物、コスモスの種の配布などを行っています。

【ハマボウ祭り】

- 7月8日(金)堀江北小学校前(午前10時～正午)
- 7月16日(土)島田少年兵救助記念碑(午前9時～正午)
- 7月17日(日)栗田仲良し公園(午前9時～午後1時) / 木津神地区ふれあい運動場(午前9時～正午)



【ヒマワリ祭り】

- 7月23日(土)～24日(日) 鳴門西～ふれあい広場(午前9時～正午)
 - 7月31日(日) 板東～鳴池線極楽寺前(午前9時～正午)
- 【問】鳴門市花街道・地域づくりネットワーク ☎686・3978 / 市役所市民協働推進課 ☎684・1189

分～3時30分

【ところ】市図書館2階視聴覚室

【年会費】300円(初回のみ)

※原文入りの本をお持ちのかたは持参してください。

7月の休館日

4日(月) ▼ 11日(月) ▼ 18日(月・祝) ▼ 19日(火) ▼ 振替休日 ▼ 25日(月) ▼ 31日(日) 館内整理日

【問】市図書館 ☎685・0255 / FAX 686・6589

キョーエイ駅前店4階の催し

花のアトリエりんご屋フラワーデザイン教室

【作品展】7月21日(木)～31日(日) 午前9時30分～午後6時

【講習会】7月31日(日)午後1時30分

分～3時30分(要予約、教材費要)

【体験教室】7月31日(日)午後1時30分～4時(教材費500円)

押し花サロン(花の舞)作品展

【と き】7月8日(金)～18日(月) 午前9時30分～午後6時

【問】(協)鳴門センター街 ☎685・3543

環境学習館

牛乳パックのリサイクル教室

牛乳パックを使って「紙すきはがき」を作ります。

【と き】7月28日(木)午前10時～正午

【ところ】市クリーンセンター環境学習館

【募集】10歳以上のかた20人(先着順)

【準備物】牛乳パック3枚、タオル2枚、ビニール袋1枚

【と き】7月7日(木)、12日(火) 午後2時～

【ところ】市クリーンセンター3階環境学習館

【募集】両日共15人程度(先着順)

【準備物】絵筆、鉛筆、水性絵具など

【申し込み】市クリーンセンター環境学習館 ☎683・7568

鳴門教育大学公開講座

【と き】7月21日(木)～24日(日)

午前7時30分～8時30分

【ところ】鳴門教育大学体育館

【対象】小学3年生～中学生

【受講料】800円(別途保険料600円必要)

【申し込み期限】7月15日(金)

特別なニーズのある子どもへの支援！就学から社会への移行まで

【と き】8月3日(水)午前10時～午後3時

【ところ】鳴門教育大学地域連携センター

【受講料】1600円

【申し込み期限】7月28日(木)

【と き】8月6日(土)午前10時～午後3時

【ところ】鳴門教育大学地域連携センター

【対象】心理職従事者、保健師、保育士、教師、保護者など

【受講料】1600円

【申し込み期限】7月29日(金)

【申し込み先】鳴門教育大学社会連携課 ☎687・6101



納涼花火大会

8月7日

7日

ボートレース鳴門PRESENTS
鳴門市納涼花火大会
県下最大級の打上げ数！

花火大会の目玉として、NARUTOーナルトーにちなんだ仕掛け花火があり、夏の夜空を彩ります。また、メッセーシ付き花火も打ち上げられます。

【とき】 8月7日(日)午後8時～9時(雨天中止の場合、8月12日～13日まで随時順延)

【ところ】 市文化会館・撫養川親水公園周辺

【駐車場】 会場周辺は混雑が予想されるため、鳴門競艇臨時駐車場からのシャトルバスをご利用ください。(500円/1台)

【問】 鳴門阿波おどり実行委員会
☎685・3748 / FAX 686・8080

有料観覧席を設置！

■席種と価格 1人1000円

全席自由(ウッド席・芝生席・階段席・ブロック席) ※幼稚園以下、身体障害者手帳・療育手帳持参のかたは半額

■募集席数 400席 ※売切れ次第終了

■販売期間 7月4日(月)から

■購入方法 ①鳴門商工会議所窓口で『花火有料観覧席』チケットを購入。(平日午前8時30分～午後5時) ②電話予約またはFAX予約(FAX予約は申込書で事務局へ送信してください。申込書は7月4日から実行委員



会ホームページhttp://www.narutocci.or.jp/hanabi.htmlよりダウンロードできます)。なお、振込先は事務局から連絡します。

■注意事項 ペットの同伴は禁止。エリア内禁煙。ゴミは各自でお持ち帰りください。専用出入口から再入場可。雨天・荒天(強風)時は順延になります(チケット順延日まで有効)チケットの払い戻しは行いません。チケットはいかなる場合(紛失、焼失、破損など)でも再発行しません。チケットがない場合は入場できません。

阿波おどり

8月8日～11日

8日

第30回
鳴門市選抜阿波おどり大会



9～11日

鳴門市阿波おどり

今年は劇場版『NARUTOーナルトーブラッド・プリズン』公開記念として、昨年に続き西演舞場を『NARUTOーナルトー西演舞場』とし、演舞場看板をNARUTOーナルトーキャラクター一色にします。入場者には特製うちわをプレゼント。

最終日の11日(木)には、人声優うずまきナルト役・竹内順子さんが来場します。

【とき】 8月9日(火)・10日(水)・11日(木)午後7時～10時

【ところ】 鳴門駅西側特設演舞場(雨天時は、市文化会館)

【駐車場】 鳴門競艇臨時駐車場からのシャトルバスをご利用ください。

【入場整理券(枚数券)】 小学生以上 当日：800円(前売：600円) ※身体障害者手帳・療育手帳をお持ちのかたは半額

【入場整理券(枚数券)販売所】 全国のサークルKサンクスおよびチケットぴあ店舗(購入の際に、会場別のPコードが必要、Pコードナンバー：6191436)・鳴門商工会議所・市役所 商工観光課

【問】 鳴門阿波おどり実行委員会
☎685・3748

鳴門市阿波踊振興協会所属の連が、舞台上での踊りを披露します。枚数での踊りとは違った演出の踊りを鑑賞できます。

【とき】 8月8日(月)午後6時30分～8時30分

【ところ】 市文化会館

【入場整理券】 小学生以上 当日：800円(前売：700円)

※身体障害者手帳・療育手帳をお持ちのかたは半額

【入場整理券販売所】 鳴門商工会議所・市役所商工観光課・小山助学館鳴門店・鳴門市観光情報センター・チケットぴあ・市文化会館・鳴門地域地場産業振興センター・道の駅第九の里・市内ローソン(一部店舗を除く)

【問】 市役所商工観光課
☎684・1157

【問】 鳴門阿波おどり実行委員会
☎685・3748

インターネットと人権



～ 互いの人権を尊重した豊かなコミュニケーションを! ～

インターネットは情報の収集や発信、コミュニケーションの手段として、わたしたちの生活を便利なものにしてありますが、その一方で、インターネットによる人権侵害が、今、大きな社会問題となっています。

■あなたの周りでも起こっていませんか？

インターネット上では、互いの姿が見えないことや匿名性といったインターネットの特性から、



急増する
人権侵害

- 差別を助長する表現・情報などの掲載
- 個人情報や画像の流出
- 特定の個人や集団を誹謗中傷する掲示板への差別書き込み
- 携帯サイトを悪用したいじめなど人権に関わるさまざまな問題が発生しており、人権感覚・人権意識の希薄化がもたらす事態が深刻化しています。

インターネットによる掲示板への差別書き込みなどの人権侵害は、情報発信の容易さや匿名性を悪用した人権を踏みにじる行為であり、許しがたい反社会的行為です。犯罪として、刑事上の責任を問われることもあります。

■忘れないで! 画面の向こうに人がいること

インターネットでの情報の発信やコミュニケーションなどの活動は、基本的には人と人との間のコミュニケーションであり、インターネット上においても互いの人権を尊重し合うことが大切です。

互いの人権を守る「掲示板などの利用上のルール」

- ◇差別的な内容や誹謗中傷を書き込まない
- ◇うわさやうその情報を書き込まない
- ◇他人の個人情報は書き込まない

インターネット上の掲示板などの利用にあたっては、画面の向こうには人がいることを常に意識して利用しなければなりません。



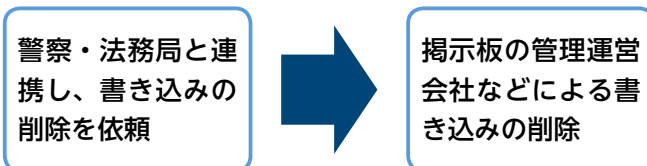
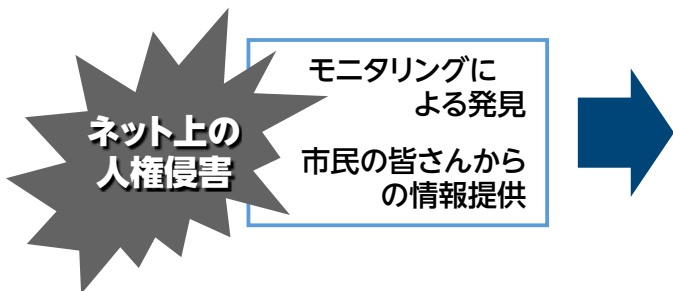
■もしも被害にあったり、発見したら…

インターネットの掲示板などで差別書き込みなどの人権侵害を受けた場合は、掲示板の管理運営会社などに書き込みの削除を求めることができます。

本市では、インターネットによる人権侵害に対応する取り組みとして、モニタリング(掲示板の定期的な監視)を実施するとともに、インターネットによる人権侵害情報提供窓口を設置しています。掲示板へ

の悪質な差別書き込みについては、警察および法務局と連携し、掲示板の管理運営会社などに削除要請を行い、書き込みを削除しています。

インターネットの特性である匿名性についても、「どうせ誰が書いたかわからないのだから」は間違いで、警察の捜査などによりプロバイダーなどから発信者情報が開示され、発信者個人の責任が問われる場合もあります。



インターネットによる人権侵害は、一人一人の人権意識や社会の中にある人権問題、人権をめぐる社会状況がそのまま現れたものといえます。この問題を決して他人事ではなく自分のこととして捉え、わたしたち一人一人が人権意識を高め、人権尊重社会実現の担い手として行動していくことが問われています。

インターネットによる人権侵害(差別書き込み)情報提供窓口

- 生涯学習人権課 ☎ 686・8803
- 人権推進課 ☎ 684・1148

※平日午前8時30分～午後5時15分、市民の皆さんからの電話による情報提供を受け付けています。

日本フィル団員による「うずしお七重奏団」が 撫養小でコンサート

撫養小学校が母校の日本フィルハーモニー交響楽団団員、打楽器演奏者の福島喜裕さんを中心とした「うずしお七重奏団」が、6月3日、同小学校を訪問し、コンサートを開きました。楽器の説明や手拍子のみで聴かせる「クラッピング・ミュージック」も披露し、音楽の楽しさを児童に伝えていました。最後は、同小学校の校歌を全員で合唱し、アンコールが出るほどの盛り上がりでした。また翌日には、市ドイツ館で同楽団によるコンサートも開かれました。



コンサートに聴き入る撫養小児童

基本動作や心得などを確認 新消防団員等研修会

6月5日、鳴門ウチノ海総合公園で、新消防団員などの訓練が実施されました。



消防ホースの取り扱いの説明を受ける新入団員

や、部隊での立ち方や整列の仕方などの基本動作の確認を行いました。

基本動作や消防ホースの取り扱い方の説明を受けた新入団員は、最初、慣れない動きや初めて扱う消防資機材に戸惑っていましたが、次第にキビキビとした行動に変わっていきました。

現在、市消防団には963人(4月1日現在)が登録されています。市消防本部では、市の防災力を向上させるため、引き続き消防団員を募集しています。

「人権の花」を植え 協力・感謝の気持ちを育てる

6月10日撫養小学校に、14日鳴門西小学校に、徳島地方事務局と市町村などで構成される「人権啓発活動ネットワーク協議会」から、マリーゴールド、サルビアなどの苗が「人権の花」として贈呈されました。

これは、昭和57年度から実施されており、花の苗や種を児童や園児が育てることを通して、協力や感謝することの大切さを学び、思いやりの心をはぐくむことを目的としています。

参加した小学生は人権擁護委員から花の苗を受け取るとプラントナーに土を入れグループごと



自分たちで植えた花を並べて、人権擁護委員と鳴門西小児童が記念撮影

に植えていきました。土のに入ったプランターは児童一人ずつのには重く、みんなで協力しながら、花の茎を折らないように大事に運んでいました。



人権擁護委員と花の苗を植える鳴門西小児童

市内在住の3人のかたに県表彰

6月3日、県庁で平成23年度徳島県表彰が行われ、本市に係る次の3人が表彰されました。

●徳島ブラジル友好協会の会長として国際交流に貢献 林 啓介さん(大麻町板東、写真左)

●建築士会の役員として業界に貢献 松村 史朗さん(撫養町齋田、写真右) ●県納税貯蓄組合連合会の役員として納税思想の向上などに貢献 矢野 恒太さん(撫養町木津、写真中)



北灘町の大西さん市に寄付

6月21日、北灘町大須の大西英男さん(写真)が市役所を訪れ、寄付金300万円の目録を泉市長に手渡しました。平成18年から毎年寄付していただき、累計1000万円になりました。大西さんは「ふるさとの振興に役立てれば」と話していました。

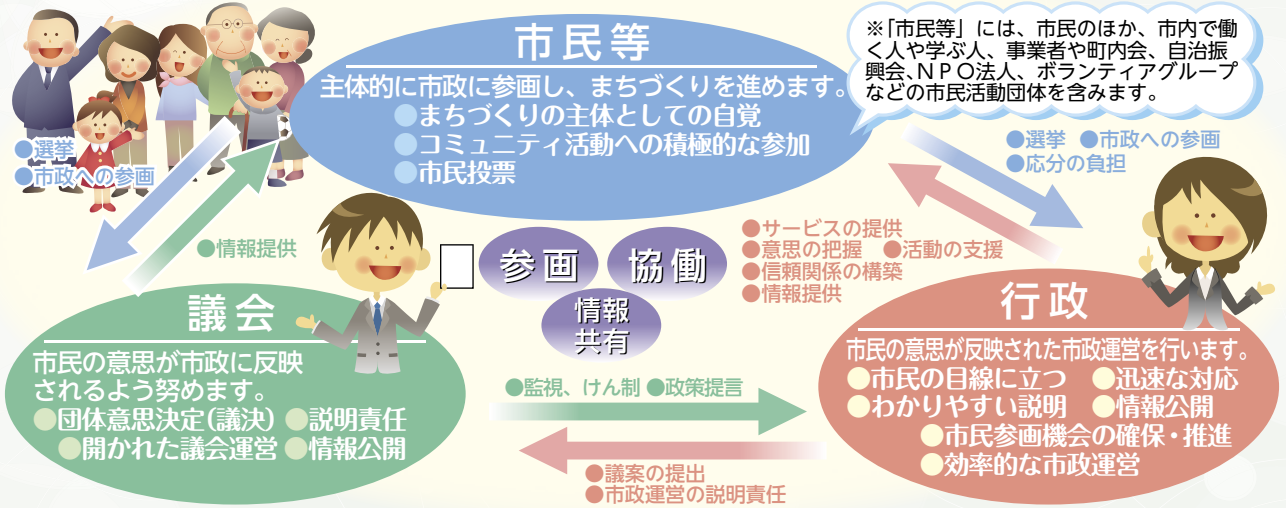


みんなで知ろう!「鳴門市自治基本条例」

市民の皆さんのまちづくりに対する熱い思いがたくさんつまった手づくりの「鳴門市自治基本条例」には、まちづくりの主体である市民等、議会、行政の役割などが定められています。

「市民等が主役のまちづくり」の実現をめざし、三者が適切な役割分担のもと、互いに補い合いながら、協力して、地域課題の解決に取り組むことが大切です。

まちづくりの主体として、ともに取り組もう!



まちづくりの主体である**市民等の役割**について詳しく紹介します。(自治基本条例第5条、6条)

1 地域の課題の解決に向けて、協働してまちづくりに取り組みましょう。

一人ひとりが、まちづくりの主体であることを自覚し、互いに尊重しあいながら、協働によるまちづくりの推進に努め、地域の課題の解決につなげましょう。

- 協働の例 道路アドプト事業 公園の除草・清掃ボランティア
鳴門のまつり・チャレンジデーの共催など



2 市政に参画しましょう。

市民等は、市政に関する情報を知る権利と市政に参画する権利があります。これらを有効に活用し、主体的に市政に参画しましょう。

なお、市政に参画するときは、自らの行動および発言に責任を持ち、権利の乱用はしないようにしましょう。

- 市政への参画の例 パブリックコメント手続 審議会等への参加 出前市長室
元気UPトーク 市長への手紙 市民提案制度 住民投票など



3 負担を分かち合いましょう。

市民等はサービスを受ける権利を持つ一方で、そのサービス提供に伴う応分の負担をしなければなりません。行政運営に必要な経費について、市民等は負担を分かち合い、まちづくりを進めましょう。

- 負担とは 市民税等の税、分担金、使用料、手数料など法令や条例等によって課されるすべての負担を意味します。

まちづくりの主役である市民の皆さんが、これまで以上に多くの場面で市政に参画し、その輪を広げていきましょう。市では、皆さんの声をより一層市政に反映させるとともに、協働によるまちづくりを推進します。

問 市役所市民協働推進課 ☎684・1375

自治基本条例について、市内のグループ・団体への個別説明会も行っていますので、気軽にお問い合わせください。条例全文については広報5月号に掲載しています。

地産地消のいいレシピ紹介

らっきょうタルタルソース

出展者 福池 美津代さん

材料 (4人分)

- ・らっきょう漬け …………… 中15粒ぐらい
- ・卵 …………… 2個
- ・マヨネーズ …… 大さじ5
- ・ドライパセリ(生でもOK) …………… 小さじ2
- ・塩・こしょう ……各少々
- ・レモン汁 …… 大さじ1



作り方

1. 卵をゆでて、みじん切りにする
2. らっきょう、パセリをみじん切りにする
3. 器に卵、らっきょう、パセリ、レモン汁を入れ混ぜ合わせる
4. お好みで塩、こしょうで味を整える

福池さんからのメッセージ

漬け物で食べるだけでなく、ピクルスの代わりに冷蔵庫に残っているらっきょう漬けで簡単につくれます。らっきょうが苦手な人にも食べやすいです。

栄養士からのコメント

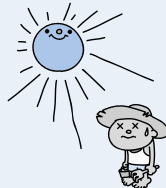
大毛島のミネラルたっぷりな海砂で作る「鳴門らっきょう」は、小粒で色が白く、身が詰まっっていてシャキシャキした歯ごたえが特徴です。血液の循環をスムーズにし、体を温める働きがあることで知られています。薬味に使われる甘酢づけがポピュラーですが、焼く、揚げるなどにしてもおいしくいただけます。

熱中症に気をつけましょう

熱中症は暑い環境にいることで体温の調節ができなくなるためにおこる体の不調のことです。屋外やスポーツ中ばかりでなく、日常生活の中でも発生します。

熱中症がおこりやすい環境

気温・湿度が高い、風がない、急に暑くなった、日差しが強い・照り返しが強いつきなどは体内の熱を外に逃がしにくい環境といえます。



予防には…日頃からの体調管理が大切です。睡眠不足や下痢など体調不良の時には外での遊びやスポーツはできるだけ控えましょう。水分補給は喉が乾いたと感じる前にこまめにとりましょう。汗をかいたときには水だけでなく、塩分を含んだスポーツ飲料を補給しましょう。暑さを避け、外出時には吸水性、通気性のよい白系統の服装で、帽子や日傘を使いましょう。特に乳幼児は、体温調節機能が十分発達しておらず、地表からの熱を受けやすく、大人以上に暑い環境にいるため、影響を受けやすくなります。また、高齢者も体の機能が低下するため、熱中症になりやすく注意が必要です。

7月乳幼児健診の日程表

(老人福祉センター 3F)

検診名	実施日	対象児	受付時間
3歳児健診	7月21日(木)	平成20年1月生まれ	12:30~13:00
1歳6か月児健診	7月8日(金)	平成22年1月生まれ	12:30~13:00
9か月児健診	7月7日(木)	平成22年9月生まれ	12:30~13:00
4か月児健診	7月14日(木)	平成23年3月生まれ	12:30~13:00
股関節脱臼検診	7月15日(金)	平成23年5月生まれ 平成23年2月生まれ	12:40~13:00

ごみ減量への補助制度

コンポストのあっせん

コンポストは土の地面に設置して、生ごみと土を交互に入れ、たい肥化させるプラスチック製の容器です。

- ◆130ℓ・190ℓ・200ℓの丸型=3,000円
 - ◆200ℓ角形・230ℓ丸型=4,000円
- それぞれ個人負担金を添えて申し込みください(年度につき1世帯1個まで)。



電気式生ごみ処理機の購入補助

今まで補助を受けたことのない世帯と、前回補助を受けた日から5年以上を経過している世帯を対象に、購入金額の2分の1(上限2万円)を補助しています。※必ず購入前に、申請書に処理機の名称・購入予定金額・購入店(鳴門市内に限る)などを書き込んでお申し込みください(印は朱肉を使う物)。



【申し込み】市クリーンセンター廃棄物対策課(☎683・7573/FAX683・7579)または市役所市民協働推進課へ。

あなたの行為、みんなが見ています!
ポイ捨て・犬猫のフン放置禁止

現在、市内には空き缶などの散乱や飼い犬・猫のフン、たばこの吸い殻などにより、公共の場所の環境美化が損なわれている所が多く見られます。

忘れ物だワン!
フンは持ち帰って



環境と調和した循環型社会を構築するためには、空き缶や空きびん、ペットボトルなどのリサイクルに積極的に取り組むことが必要です。また、軽い気持ちで行っているポイ捨てや犬・猫のフン放置が反社会的な行為であるという自覚を持って、みんなの力で「清潔で美しい鳴門」の環境を守っていきましょう。

問 市クリーンセンター廃棄物対策課 ☎683・7573/FAX683・7579



『鳴門市食のネットワーク会議』参加者募
みんな楽しくいろいろな体験をしてみませんか。

親子ふれあいフッキング教室

と き / 7月24日(日)午前10時～正午(受付9:30～)
と ころ / 勤労青少年ホーム3階 講義室・調理実習室
(文化会館向側)

対 象 / 市内在住の幼児(3歳～未就学児)とその保護者
募集人員 / 40人程度(はじめて参加されるかた優先。
希望者多数の場合は抽選。)

参加費 / 一人400円(当日集金)

【申し込み】

7月8日(金)までに《食ねっと通信 vol.12》で配布した参加申込書に必要事項を記入して各保育所・幼稚園へ提出してください。在宅の幼児のかたは7月11日(月)までに郵便番号、住所、参加者氏名、年齢、電話番号を明記しハガキ、FAXまたはEメールで下記の市役所健康づくり課へ申し込みください。

準備物 / エプロン・三角巾など・ハンカチ・筆記用具・上履き



夏休み親子ヘルシーフッキング教室

と き / 8月2日(火)午前10時～正午(受付9:30～)
と ころ / 勤労青少年ホーム3階 講義室・調理実習室
(文化会館向側)

対 象 / 市内在住の小学生とその保護者
(5・6年生は児童だけでも参加できます)
募集人員 / 40人程度
(はじめて参加されるかた優先。希望者多数の場合は抽選)

参加費 / 一人500円(当日集金)

準備物 / エプロン・三角巾など・ハンカチ・筆記用具・上履き

【申し込み】

下記ワークショップと同じ

食のワークショップ

と き / 8月27日(土)
午前9時30分～11時30分

と ころ / 里浦農協・協力農家の畑
対 象 / 市内在住の小学生とその保護者
募集人員 / 10組20人(希望者多数の場合は抽選)

参加費 / 一人500円(当日集金)

準備物 / 帽子、タオル、水筒、筆記用具、軍手

【申し込み】7月14日(木)までに《食ねっと通信vol.12》で配布した参加申込書に必要事項を記入して各小学校へ提出してください。

問 市役所 健康づくり課内 鳴門市食のネットワーク会議事務局 ☎684・1232

予防接種のお知らせ

日本脳炎予防接種

平成17年～平成21年度の積極的接種勧奨の差し控えにより日本脳炎の予防接種の機会を逃したかたの接種時期が緩和されました。規定の回数の接種がお済みでないかたは、母子健康手帳を確認し、接種していない分の接種を受けましょう。

①対象者：平成7年6月1日～平成19年4月1日生まれのかた。※7歳半～9歳未満、13歳以上20歳未満のかたも接種できるようになりました。

②接種期間：20歳の誕生日の前々日まで

③接種回数：1期初回(2回)・1期追加(1回)・2期(1回)の計4回

※2期接種は1期接種を終えた9歳以上のかたが対象となります。

④接種医療機関：「広報なると5月号」に掲載した医療機関名簿参照【日本脳炎予防接種は橋本医院(大津町) ☎685・5211でも接種可能になりました】

※また、徳島県内の広域化に賛同している医療機関でも接種可能です。

予診票を紛失した場合は接種歴の確認のために母子健康手帳を持って健康づくり課へ取りにお越しください。

子宮頸がんワクチン

接種の差し控えにより1回目の予防接種ができなかった高校2年生相当の女子に、平成23年6月10日から接種が再開されました。対象となるかたは、平成23年9月30日までに1回目の接種を受けてください。予診票をお持ちでないかたは、母子健康手帳をもって健康づくり課までお越しください。

麻しん風しん混合ワクチン

高校2年生相当のかたで、修学旅行や学校行事で海外に行く場合に限り、麻しん風しん混合予防接種が受けられます。接種を希望するかたは健康づくり課までお問い合わせください。

お元気SUNROOM

7月2日(土) 8:30～12:30

8月6日(土) 8:30～12:30

休日当番医

- ◎受診は救急患者に限られ、往診はできません。
- ◎平日・土曜日午後6時～午後11時まで
日曜・祝日午前9時～午後11時までに
- ◎午後11時から、かかりつけの医などをご利用ください。
- ◎休日当番医は予告なく変更されていることがあります。
休日夜間当番医の問い合わせはテレホンガイド(☎685・3322)へ。

	担当医院	と ころ	科 目	電話番号
7月3日	沢内科胃腸科	明 神	内・小・胃	688・0611
10日	原 田 医 院	大 谷	内・胃・循・小・リハ	692・2108
17日	谷 医 院	斎 田	内・消・胃・小・外	686・3569
18日	高田内科医院	黒 崎	内・呼・消・循・小	684・0031
24日	小川病院 <small>(愛診療所併設)</small>	南 浜	内呼消循肛神内皮泌	686・2323
31日	吉田整形外科	木津野	整・リハ・リウ	684・1550
8月7日	森本内科循環器科	木津野	内・循・呼・小・消・皮理	686・8181

お問い合わせ

市役所健康づくり課
〒772-8501
撫養町南浜字東浜170

母子保健担当：☎684・1206

FAX 684・1336

成人保健担当：☎684・1137

E-mail: kenkozukuri@city.naruto.lg.jp

大道銀天街納涼市

【と き】7月23日(土)午後7時～9時(雨天中止、順延なし)※午後6時30分～9時30分は、歩行者天国になります。

【ところ】大道銀天街

【内 容】「鳴門でNARUTOーナルトーだってばよ!」PRイベント、浴衣DEスタンプラリー(浴衣での来客者に景品が当たります)、スーパーボール釣り、防災ふれあい広場、抽選会など

【参加者募集】大道銀天街各店では、イベント参加券と抽選券を納涼市の前日まで配布します。参加希望者は事前にお求めください。

☎ 鳴門商工会議所 ☎685・3748

鳴門のええもん学ばんDAY 参加費無料!

～街なかで「鳴門」を満喫しよう～

【と き】7月23日(土) ※同日、納涼市開催

【ところ】大道銀天街(ひかりや横)

「昼の部」 午後3時～6時

鳴門わかめ茎抜き体験学習コーナー(先着250人)

【内 容】塩蔵わかめの加工作業をプロに教わる製品づくり、おうちで自慢できる新レシピに挑戦!

鳴門わんわん凧作り体験コーナー(先着50人)

【内 容】320年の地元が誇る凧の歴史に触れ、達人に教わる凧作り、夏休みに友達と凧上げを楽しんで!

「夜の部」 午後6時30分～8時30分

切り絵で作ろう!うちわ&暑中見舞いはがき(先着50人)

【内 容】切り絵の達人に学ぶアートの世界。「鳴門」をモチーフにした切り絵などを使い、オリジナル作品を作ろう!夏休みの宿題にもなるかも!?

☎ 鳴門市地域雇用創造協議会実現事業事務局 (鳴門市役所分庁舎内) ☎684・1685

自家用車でお越しのかたは、市役所または商工会議所駐車場をご利用ください。



鳴門市地域雇用創造協議会の応援メニュー

コミュニケーションスキルアップセミナー

受講料無料

～就職に一步リード!～

より質の高い人間関係、信頼関係を築くヒントが満載です!今、企業・社会が求める「コミュニケーション能力」を高めて、自分の可能性を引き出してみませんか。コミュニケーション能力2級の認定講座受講と資格取得が可能です。

【と き】

- ① 7月22日(金)
- ② 7月26日(火)
- ③ 7月29日(金)
- ④ 8月3日(水)
- ⑤ 8月5日(金)



※いずれも午後1時30分～4時30分

【講師】坂東弘康(一般財団法人日本教育推進財団会長)

【対象】求職者など(20人)※5日間受講可能なかた限定

【会場】市ドイツ館 会議室

【申し込み】鳴門市地域雇用創造協議会事務局

☎689・3270

就職活動お役立ちコンテンツ満載!

鳴門市地域雇用創造協議会 HP

URL: www.naruto-koyou.com

資格の時代

フォークリフト運転技能講習開始!

こんな仕事に役立ちます!

工場・港湾・運送・倉庫・空港

教習車種 第一種免許◎自動二輪普通・大特・牽引・中型・大型
第二種免許◎普通・中型・大型

NARUTO DRIVERS SCHOOL 鳴門自動車教習所

徳島労働局長登録講習機関 NDS資格講習センター

☎088-685-3242 鳴門市大津町矢倉字四ノ越52番地

アクティビティケアで療養生活を楽しく!

当院は日常生活を通して身体だけでなく、心の健康を取り戻すお手伝いをしています。一階ホールにて下記の日程で行っていますのでご家族の皆様もご参加ください。

- 《月曜》化粧&太極拳
- 《火曜》体操
- 《水・木曜》カラオケ
- 《金曜》ゲーム

◎水曜日はボランティア喫茶が営業中です。ピアノ演奏もあります。

医療法人 久仁会 鳴門山上病院

徳島県鳴門市鳴門町土佐泊浦字高砂205-29
TEL 088-687-1234 FAX 088-687-1078

学園に清楚を届けて56年

学校規則を守った制服を販売しています。ご安心してお買い求め下さい。

呉服から学生服まで、糸にこだわり117年

山高学生服

鳴門市撫養町斎田字北浜36(鳴門駅西) ☎685-7007

さあ、今こそパソコンを始めよう!

ありがとうキャンペーン

無料教室説明会

体験イベントも開催!!

7/7(木)16:00～ ※お電話にてご予約ください。

7/31まで 無料体験実施中!!

■授業料...1,785円/1時間 ■月会費...1,050円/月 ■テキスト代...実費

パソコン教室わかる口できる

鳴門校 鳴門市撫養町南浜字蛸子前東140 TEL 088-686-2678 ●7/1～3は休校です

2011年(平成23年)7月11日発行 通巻723号
編集・発行 鳴門市秘書広報課
鳴門市撫養町南浜字東浜170 ☎088-684-1118

市民のうごき=5月31日現在

世帯数25,997世帯(前月より)
人口 62,213人(前月より)
9世帯増)出生 39人
38人減)転入 148人
死亡 67人
転出 158人